

事業所名

こども発達サポート つむぎ

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

10月

15日

法人（事業所）理念		～子どもたちの未来をつむぐ～ 安らぎのある環境で、学びと経験を「面白い！」に変えるお手伝い												
支援方針		<p>1. 「自立へ向けての活動」・・・ 安心・安全に過ごせる居場所の提供と、子ども達が積極的に行動できる魅力的な活動に取り組み、日々の小さな自立を積み重ね、支え、将来的な暮らしや働くことへの自立へとつながる様に応援します。</p> <p>2. 「家庭・関係機関との連携」・・・ 子どもたちのハンディを深く理解するために、ご家庭や学校、その他関係機関と情報を共有していきます。子どもの目線に寄り添いながら、共に成長していく事を目指します。</p> <p>3. 「地域との交流」・・・ 社会の一員として、子どもたちと共に社会参加することで、誰もが助け合い、支え合い、大切に思い合う社会の構成員となり、一人ひとりの個性が尊重される街づくり、居場所づくりを目指します。</p>												
営業時間（1）		平日	10	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	※田川市郡全域
営業時間（2）		土・日・祝	10	時	00	分から	16	時	00	分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	※田川市郡全域
支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	毎日の検温と、定期的な心身の把握として、聞き取りや細かな観察から健康状態を把握します。 曜日ごとの活動スケジュールを設定し、生活リズムの安定を図ります。 視覚的支援として、文字や絵を掲示し、生活全般の補助を行います。												
	運動・感覚	音楽や動画を使って、体を動かす遊びや運動を行います。 ストレッチやラジオ体操、柔軟や筋力トレーニングなどの軽運動を行います。 事業所の広場で週1日以上活動に取り入れ、平衡感覚や体幹トレーニングを行います。												
	認知・行動	日付や天気、数字の認識を絵や文字、言葉で確認しながら、日常生活の感覚を形成します。 曜日ごとの活動スケジュールを設定し、タイマー等を使い、時間の認識を形成します。 集団活動での遊びやレクリエーションの中で、適切な行動形成を図ります。												
	言語 コミュニケーション	毎日はじめの会やおわりの会を行い、言語コミュニケーションを図ります。 個別または集団において学習の時間を設けます。 活動のルールを文字や絵を掲示し、視覚的支援を行います。												
	人間関係 社会性	定期的な面談、相談の時間を設け、一人一人の自尊心を育みます。 小集団で役割分担をつくり、共有する環境の整理や掃除をする機会を設けます。 季節ごとの地域イベントを通じ、人や社会との交流の機会を設けます。												
家族支援		困りごと等が発生した際は、調整をさせていただき 相談、及び面談の機会を設けます。						移行支援		希望に応じて、相談支援事業所と相談しながら、就労支援事業所や他事業所の情報を共有いたします。				
地域支援・地域連携		事業所内での過ごした様子や出来事については 保護者や各関係機関へも情報共有いたします。						職員の質の向上		毎日朝礼ミーティングを行い、 全職員が利用児童に対して、同様の支援が出来るようにします。 年1回以上の研修への参加を行います。				
主な行事等		事業内では、季節の移り変わりも体験できるように、花見やバーベキュー、クッキングや夏祭り、宿泊体験学習、ハロウィン、クリスマス会、餅つき、書き初め等を行っています。その他外出の機会として、社会科見学、体験学習、運動レクリエーション（体育館）、参拝や公園に出かけています。												